

平成 2 8 年度
郡上市議会意見交換会（議会報告会）実施報告書

産業建設班

- | | |
|----------------|---------------------------|
| ○郡上市商工会 | 平成28年6月 6日（月）15：00～17：00 |
| ○郡上森林組合 | 平成28年6月22日（水）16：00～17：10 |
| ○郡上建設業協会 | 平成28年6月28日（火）15：30～17：30 |
| ○郡上地域木材利用推進協議会 | 平成28年10月12日（水）15：00～17：30 |
| ○郡上建設業協会 | 平成28年11月29日（火）15：00～17：20 |
| ○郡上市観光連盟 | 平成28年12月13日（火）15：00～17：40 |
| ○JAめぐみの | 平成28年12月20日（火）15：00～17：25 |

平成29年2月

郡上市議会

意見交換会（議会報告会）実施報告書

班 名	産業建設班		
開催日時	平成２８年６月６日（月）１５：００ ～ １７：００		
開催場所	郡上市商工会館 ２階会議室		
交流先名	郡上市商工会	参加者数	１８ 人
出席議員	山川直保・武藤忠樹・尾村忠雄・山田忠平・原喜与美・森藤文男・議長		
実 施 内 容	○商工会事業について説明 ○意見交換 ・郡上ブランドとしてどれくらい認定されたか。現状と販路拡大について説明して欲しい。 ・商工会員が増加している。商工会の合併が功を奏したと思う。経営コンサルタントの活用は成功だったと思う。 ・人口減少による顧客の減少、消費者の高齢化が課題である。 ・郡上市の今後の大きなテーマとして農業と商工業がどうつながるかがある。規格外農産物利用促進などは面白い。 ・合併してからのメリットには若い人が会員になったことがある。しかし合併により商工会職員が減り地域が疲弊し、地域間の交流も上手くいかないと聞いていたが解消したのか。 ・宅配の実証実験の状況は。		

意見交換会（議会報告会）実施報告書

班 名	産業建設班		
開催日時	平成28年6月22日（水） 16:00 ～ 17:10		
開催場所	ホテル積翠園 2階会議室		
交流先名	郡上森林組合	参加者数	26 人
出席議員	山川直保・武藤忠樹・尾村忠雄・山田忠平・原喜与美・森藤文男 議長・副議長		
実 施 内 容	○森林組合の概要について説明 ○郡上市の森林づくりについて林務課より説明 ○意見交換 ・新卒の人をどんどん採用して欲しい。 ・市外の人への山の管理について連絡を密にして欲しい。 ・未来を担う若い人のために林業に興味を持ってもらう施策も必要。 ・若い人がなかなか興味を持ってくれない。山がどこにあるか知らない。 ・地籍調査の際、森林簿との適合性は。 ・森林組合という企業として若い従業員の結婚について（年収400万円の壁があると新聞にあったが）どう考えているか。		

意見交換会（議会報告会）実施報告書

班 名	産業建設班		
開催日時	平成２８年６月２８日（火）１５：３０ ～ １７：３０		
開催場所	郡上建設会館 ２階大会議室		
交流先名	郡上建設業協会	参加者数	２４ 人
出席議員	山川直保・武藤忠樹・尾村忠雄・山田忠平・原喜与美・森藤文男・議長		
実 施 内 容	○建設業協会より提出された要望事項 ①若年者担い手不足対策について ②品確法の遵守について ③地域建設業の存続問題について ○意見交換（建設業協会より出された主な意見） ・低入札での競争では建設業はいつか倒れてしまう。低入札の資格基準を上げて欲しい。 ・合併前は仕事もそれなりにあり心の通った指名があったが、合併後は非常に冷たい。 ・将来的に大きなプロジェクトがないので大型工事をやって欲しい。 ・積翠園の存続に対する市の考え方を聞きたい。		

意見交換会（議会報告会）実施報告書

班 名	産業建設班		
開催日時	平成２８年１０月１２日（水）１５：００ ～ １７：３０		
開催場所	ホテル積翠園 ２階会議室		
交流先名	郡上地域木材利用推進協議会	参加者数	２２ 人
出席議員	山川直保・武藤忠樹・尾村忠雄・山田忠平・原喜与美・森藤文男・議長		
実 施 内 容	○懇話会テーマ ①市内全域から木材がコンスタントに搬出されるにはどのような具体的な施策の改善や継続が必要なのか。そのためには木材業界はどのような方向に向かい、体質を変えていけばよいのか。 ②木材や製材製品の利用・流通を促進するため、公共機関や民間が共同して取り組む宣伝・啓蒙活動をさらに進めてはどうか。補助金ではなく、郡上市全体が森林・林業を産業の柱にする必要があるのではないか。 ○意見交換（木材利用推進協議会より出された主な意見） ・材をコンスタントに搬出することが難しい。個人の地籍、境界をはっきりさせる事業が必要。 ・長良川木材を本格操業させたがどれだけの材が出せるか、大きくなりすぎた木をどう活用するかなどの課題がある。また川下対策として県産材をどう拡大していくか取り組みを検討している。 ・新しく建設される公共施設の木造化、内装木質化については十分検討の余地がある。 ・環境税を財源とした県産材・市産材需要拡大の補助制度のおかげで使いやすくなったが、さらに単年度予算ではなく繰越事業も認めて欲しい。		

意見交換会（議会報告会）実施報告書

班 名	産業建設班		
開催日時	平成28年11月29日（火）15:00 ～ 17:20		
開催場所	郡上建設会館 2階大会議室		
交流先名	（一社）郡上建設業協会	参加者数	24 人
出席議員	山川直保・武藤忠樹・尾村忠雄・山田忠平・原喜与美・森藤文男・議長		
実 施 内 容	○建設業協会より提出された要望事項 ①地域災害対策について ②地域建設業の存続問題について ③災害査定について ○意見交換（建設業協会より出された主な意見） ・工事、除雪について地域性を考慮してほしい。いい仕事だけよその業者にと取られていては困る。地元の業者でないと除雪出来ない道もある。 ・建設部の中に専門の窓口を設けてほしい。OBなどでよく分かった人に頼むなど国・県に仕事を上げていけるプロジェクトチームを作るといい。 ・郡上全体がよくなるよう、長期的な展望で道路網の確保が大事である。 ・低入札価格をあげてもらい、業者が地に足の着いた仕事出来るようにしてもらいたい。 ・発注時期における市場価格にも目を向け、入札後に増減の変更を認めてもらえる体制を整えていただきたい。 ・市道の道路維持に年間予算をつけていただきたい。いちいち見積もりを取らなくてもスムーズに進めることができる。		

意見交換会（議会報告会）実施報告書

班 名	産業建設班		
開催日時	平成２８年１２月１３日（火）１５：００ ～ １７：４０		
開催場所	ホテル積翠園 ２階会議室		
交流先名	郡上市観光連盟	参加者数	２４ 人
出席議員	山川直保・武藤忠樹・尾村忠雄・山田忠平・原喜与美・森藤文男・議長		
実 施 内 容	○協議事項 ・観光連盟（総務・企画・誘致委員会）及び各観光協会の状況報告 ○意見交換（委員からの主な意見） ・７つの地域が連携することが大事だが活動ＰＲへの観光連盟の関わりは。 ・北濃駅を終着駅として観光に生かすべき。北部観光地との連携のため交通の便を何とかできるといい。 ・連盟と協会がいかに連携して郡上を外に売っていくかが大事である。 ・観光連盟の組織強化の実態は。社団法人化などのビジョンは。 （観光連盟理事からの主な意見） ・たかすＳＡからの交通の連絡は協会ですべて手配している。市ではやってくれないので自分たちで実績を作っている。 ・阿弥陀ヶ滝周辺のトイレが利用できず困っている。 ・産業振興センターに入るにあたり、組織を整えることで一致している。各協会の給料体系の統一や、職員を増やし郡上を統括する体制にしたい。		

意見交換会（議会報告会）実施報告書

班 名	産業建設班		
開催日時	平成28年12月20日（火）15：00 ～ 17：25		
開催場所	ホテル積翠園 2階会議室		
交流先名	J Aめぐみの（常勤及び非常勤役員、職員）	参加者数	21 人
出席議員	山川直保・武藤忠樹・尾村忠雄・山田忠平・原喜与美・森藤文男・議長		
実 施 内 容	○協議事項 ・支援要望書（地域農業の生産基盤強化・農畜産物の付加価値向上への支援・担い手経営体への支援・地域活性化に向けた支援） ・農業情勢報告（J Aめぐみの及び市役所農務水産課） ○意見交換（委員より出された主な意見） ・農協改革も今後は大きく変わった切り口が必要。地域の特性を生かした戦略がポイントになる。また農薬の量り売りについて検討できないか。 ・離農される農家の農機具を中古として生かせないか。郡上のコシヒカリの売り先を確保してほしい。J AはPRが下手である。メリットを組合員に分かりやすく説明できるようにしてほしい。 ・スキー場で働く若者が夏場の労働先として農業と連携できるといい。居住関係の整備も空き家の利用など一緒に取り組めるといい。 （J A理事からの主な意見） ・外国人労働者の受け入れについて研修システムを見直してほしい。 ・研修生受け入れのための住宅整備が重要。空き家などの情報もほしい。 ・耕作放棄地が増えている。荒廃農地を無くす方策が必要である。		